

【演題】

# アンメットメディカルニーズと モデル動物のリポジショニング

【講演者】

太田 毅 先生

京都大学大学院農学研究科  
応用生物科学専攻生体機構学分野

【講演内容】

KK-Ayマウスやdb/dbマウスなどの肥満2型糖尿病モデルは、インスリン抵抗性あるいは高血糖モデルとして新薬の開発に貢献しました。

一方で、腎症、網膜症、神経障害に代表される糖尿病合併症やNASH、サルコペニア等の糖尿病併存症はアンメットメディカルニーズとして、新規治療薬の開発が強く望まれている疾病領域です。

本セミナーでは、既存モデル動物の新たな立ち位置の確立を目指し、話題をご提供させていただきます。

座長：日本クレア株式会社 篠原雅巳

日時：2024年5月29日(水)

12:15 ~ 13:15

場所：ロームシアター京都 ノースホール  
地下2階 第2会場

共催：第71回 日本実験動物学会総会

事前予約を承っております。  
営業担当までお問い合わせください。



日本クレア株式会社